



頁	場所	誤	正	修正
P17	マクロ名のルール①	① 名前の先頭は、英文字、ひらがな、カタカナ、漢字、またはアンダーバー (_) でなければならない	① 名前の先頭は、英文字、ひらがな、カタカナ、漢字でなければならない	第 4 刷り 修正済
P48	本文	Cells(2, 3) → セル C3	Cells(2, 3) → セル C2	第 2 刷り 修正済
P75	本文	モジュール内で宣言した定数は同じモジュール内でしか使用できず、	プロシージャ内で宣言した定数は同じプロシージャ内でしか使用できず、	第 3 刷り 修正済
P75	本文 「変数と定数の使い分け」の 「変数」に関する記述	・マクロの中で、何度でも値を変更することができる	・マクロの中で、何度でも値を変更することが	第 4 刷り 修正済
P89	memo	定数に関しては「第 3 章 変数と定数」を参照	定数に関しては「第 5 章 変数と定数」を参照	
P118	本文	条件 1 = ×, 条件 2 = ○ 最初の処理実行されず、次の処理が実行されます。	条件 1 = ×, 条件 2 = ○ 最初の処理は実行されず、次の処理が実行されます。	第 4 刷り 修正済
P129	Macro8	Dim N As Long	Dim N As String	第 4 刷り 修正済
P137	書式の表の 7 行目	年号を著す	年号を表す	第 4 刷り 修正済
P144	「ボタンに関する定数」の表 2 行目と 3 行目	1 列目 : vbOKCancel 2 列目 : [OK]ボタンと[キャンセル]ボタンを表示する [中止]、[再試行]、および[無視]の 3 つの ボタンを表示する	1 列目 : vbOKCancel 2 列目 : [OK]ボタンと[キャンセル]ボタンを表示する 1 列目 : vbAbortRetryIgnore 2 列目 : [中止]、[再試行]、および[無視]の 3 つの ボタンを表示する	第 3 刷り 修正済

P169	本文 1 ~ 5 行目	<p>Close メソッドには指定できる引数が「SaveChanges」しかありません。ひとつしかないので、上記のコードは、</p> <p>ActiveWorkbook.Close True</p> <p>と記述することができます。</p>	<p>Close メソッドの引数「SaveChanges」は、Close メソッドの引数の中で 1 つめ（先頭）なので、上記のコードは、</p> <p>ActiveWorkbook.Close True</p> <p>と記述することができます。</p>	第 5 刷り 修正済
------	-------------	--	--	------------

2023 年 4 月 19 日現在